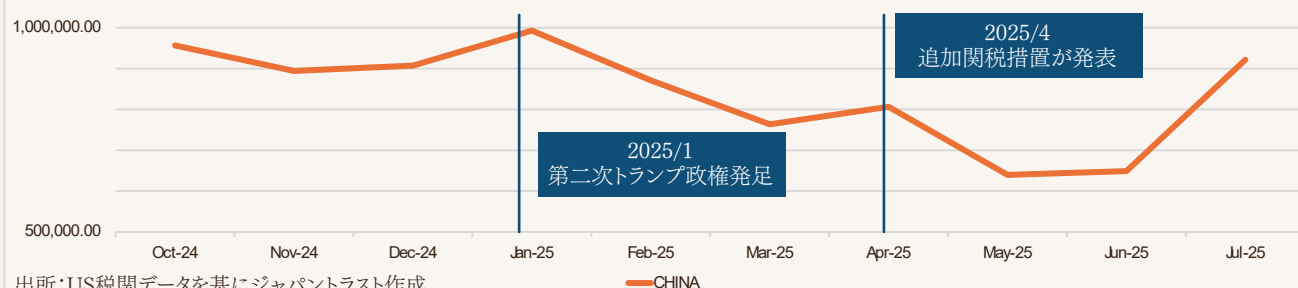


トランプ関税と日本発・米国向け輸送の最新動向(2025年8月末時点)

【米国全体のコンテナ輸入動向】

トランプ関税の影響により、米国全体の輸入量は下期に向けて急減すると予想されています。特に中国からの輸入が大幅に落ち込んでおり、Bloombergをはじめとする米メディアでも「米国のコンテナ輸入量が大幅減に転じる見通し」と報じられています。「グラフ①：中国→米国への輸入動向(TEU数)」を見ても、中国はトランプ政権発足以降、輸送量の減少傾向が表れています。

グラフ①：中国→米国への輸入動向(TEU数)



※1TEU=20フィートコンテナ1個を換算

【日本から米国への輸送】

「グラフ②：米国全体の輸入動向(TEU前年比)」を見ると、日本から米国向け輸出は5月が前年比100%、6月も94%と大きな落ち込みはなく推移しました。7月には、8月7日から日本製品に適用される15%の相互関税を見越し、駆け込み輸出が増加しています。参考までに、中国でも同様に7月に前倒し出荷の動きが見られました。なお、追加関税の適用期限は90日間延長され、11月10日までとなっています。

グラフ②：米国全体の輸入動向(TEU前年比)



ジャパントラストでは、変化の大きい環境下でも、安心してご検討いただけるよう、情報面からしっかりサポートいたします。

こんなオリジナルグッズをたくさん作っています

弊社では、ささやかな楽しみとして、使えるオリジナルグッズをたくさんご用意しています。ご希望の方は、担当営業までお気軽にお声がけください！

COMING SOON